

第52回 岐阜県高等学校 新 人 陸上競技対校選手権大会
兼第26回東海高等学校新人陸上競技選手権大会岐阜県予選会 要項

(2 3 2 4 1 0 0 3)

- 1 主 催 岐阜県高等学校体育連盟 岐阜県教育委員会 (一財) 岐阜陸上競技協会
2 後 援 (公財) 岐阜県スポーツ協会
3 期 日 令和5年 9月16日(土) 8:40~17:15 (開始式8:30)
17日(日) 9:00~17:00 (閉会式17:15)
18日(月) 予備日
4 会 場 岐阜メモリアルセンター長良川競技場 TEL 058-233-8822
(2 4 1 0 2 0)

5 種 目

第1日目	男子	100m 400m 1500m 110mH 3000mSC 5000mW 4×100mR 走幅跳 棒高跳 円盤投 やり投
	女子	100m 400m 1500m 100mH 5000mW 4×100mR 走高跳 走幅跳 砲丸投 やり投
第2日目	男子	200m 800m 5000m 400mH 4×400mR 走高跳 三段跳 砲丸投 ハンマー投
	女子	200m 800m 3000m 400mH 4×400mR 棒高跳 三段跳 円盤投 ハンマー投

- 6 参加資格 ①令和5年度高体連加盟生徒であり、岐阜陸協登録生徒であること。
②全日制1・2年生、定時制・通信制1・2年生に限る。
③全日制と定時制・通信制の混成チームは認めない。
④年齢は4月2日を起算とし、19歳未満の者とする。ただし、同一学年での出場は1回限りとする。
⑤転校後6カ月未満の者は参加を認めない。但し、一家転住等の理由によりやむを得ない場合は、各学校長の許可があればその限りではない。
- 7 出場制限 ①1校より1種目3名以内、リレーは1チーム(6名以内)とする。
②1人2種目以内、ただしリレーは除く。
- 8 競技方法 ①2023年日本陸上競技連盟競技規則による。
②男女別学校対校、得点は1位6点~6位1点とする。
- 9 表 彰 ①団 体 男女総合優勝校に優勝カップを、男女別6位まで、男女トラック、フィールド別3位まで賞状を授与する。
②個 人 6位まで賞状を授与する。
- 10 申し込み ①方 法 各学校顧問に対して「県高校新人申込ファイル」をメールで送信する。(各校の登録選手データは入力済み)注意点をよく読み、必要事項を全て入力の後、地区委員長へデータ送信を行う。同時に参加申込書をプリントアウトし、学校長の認印を受け、地区委員長に提出する。
デジタルデータと紙データに食い違いがないこと。記載ミス等があった場

合は、早急に各地区専門委員長に連絡すること。

記録は本年度 公認 最高記録を入力する。

デジタルデータと紙データに食い違いがないこと。

②期限 ◇データ送信 8月 28日(月) 17時完了

◇参加申込書 9月 1日(金) 17時必着

③申込先 データ・参加申込書は各地区専門委員長へ提出すること。

④大会参加費について

・1名につき、300円を申し込みと同時に納入すること。

・振込先 十六銀行 市橋支店 普通 1296106

岐阜県高体連陸上競技専門委員長 太田和憲

※地区専門委員長は、各学校より送信された申し込みデータをチェックし、間違いがあれば各顧問に連絡し訂正する。確認した申し込みデータは8月30日(水) 17時までに情報担当者へ送信する。また、各学校より提出された参加申込書(学校長印)は、部顧問代表者会議に持参する。

《顧問代表者会議》

9月5日(火) 13:30～ 長良川スポーツプラザ ※但し、依頼した顧問のみ

*個人情報の取り扱いに関して

大会参加に際して提供される個人情報及び肖像権は高体連・陸協の活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。(プログラム、報道関係、大会結果掲載等)

11 日程 ※ 顧問代表者会議後に正式決定。(岐阜陸協ホームページに掲載予定。)

- 12 その他
- ① 本大会各種目6位までの入賞者6名には、10月28日～29日 三重交通Gスポーツの杜伊勢で行われる東海高校新人大会の出場権を与える。出場者6名を6位までの入賞者で決められない場合は、決勝出場者より繰り上げて出場権を与える。成績発表と同時に玄関ロビーで東海新人大会の申し込み手続きをすること。出場権を辞退する場合は、速やかに東海新人申込係へ申し出ること。決勝進出者は、係より繰り上げ出場の意志確認の連絡があることも想定しておくこと。
 - ② ポール、投てき用具は、検査を受けて使用することができる。
 - ③ 貴重品・衣服などの管理は各自で行い、盗難・紛失などの責任は負わない。
 - ④ 競技場周辺での投てきの練習は禁止する。
 - ⑤ 参加校は、補助員3名を出し、申込一覧表に補助員氏名を記入すること。両日とも8:00に雨天練習場に集合すること。
 - ⑥ 日本陸上競技連盟競技規則の規定に適合しないシューズの使用を禁止する。また、フィールド競技シューズ規則の適用除外期間(2024年10月31日まで)であることから、フィールド種目における「靴の前の部分の中心点の靴底の厚さは、踵の中心点の靴底の厚さを超えてはならない」の規定についてのみ合致しないシューズの使用を認めるが、WAへの申請はせず、記録は国内のみ有効となる。
 - ⑦ WA競技規則CR18.5の規定により、TR6、16.5、17.14、17.15.4、25.5、25.19に違反があった競技者やリレーチームにYCを提示し警告を与える。この場合他の種目との合算は無く、種目ごとに累積し、種目ごとにリセットする。同一種目で2回のYCの提示を受けた競技者は、当該種目を失格とする。ただし、それ以降の他の種目の出場は可能である。YCを提示の累積は、当該種目のみに適用する。